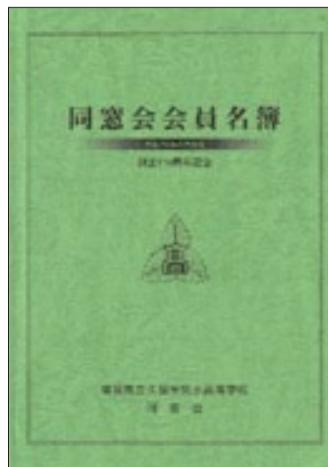


平成二十九年八月発行
の『創立一一〇周年記念
の同窓会会員名簿』は、
○同窓会会長あいさつ
○校長あいさつ
○沿革
○会則
○役員
○特別会員
○旧職員



同窓会会員名簿

平成三十一年一月発行
の『創立一一〇周年記念誌』
は、十年前の記念誌と比
べてコンパクトに作られ
ています。

○記念式典・記念事業・
文化祭・体育祭・校内点
描等の口絵写真
○実行委員長・校長・
PTA会長・来賓あいさつ

で構成された七二ページの冊子です。

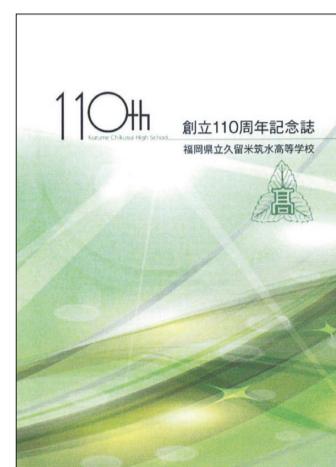
定価は税込みで四三三一円となっています。

平成三十年二月発行の
『創立一一〇周年記念誌』
は、十年前の記念誌と比
べてコンパクトに作られ
ています。

○記念式典・記念事業・
文化祭・体育祭・校内点
描等の口絵写真
○実行委員長・校長・
PTA会長・来賓あいさつ

等で構成された七二ページの冊子です。

○記念事業
○沿革
○現況
○資料



創立百十周年記念誌

記念誌発行

創立110周年記念事業報告 No.2



教育環境整備



生徒海外派遣研修 平成29年12月21日～26日 ベトナム・ハノイ

海外研修にあたつて

2年1組

(当時) 鹿子島 有柚美

私は昨年、学校の110周年企画で海外研修へ行つてきました。内容は4泊6日のホームステイ場所はベトナム。私はベトナムって海外にあるんだというくらいの感覚で世界地図の右側にあるのか左側にあるのかも知らぬくらいでした。でもベトナムに行く前に毎週一回、放課後ベトナム語研修が始まり4か月授業を受けさせてもらい大分ベトナムについて知る事ができました。終業式の次の日にベトナムに入国して初日から面白いことがありました。ベトナムについて初めて知ることが沢山でした。人がすごく多い事、比例してバイクも多い事、日光が少し強くて税関の台が意外と高さがある事。それから夜、三日月が日本で見る月よりも少し向きが違つて強くて南西にあるベトナムって南西にあるんだと知ることも出来ました。2日目ホストファミリーへやベトナム高校と多くの運動をして交流をしました。何を言つていいのか何をしているかは見れれば解つて、とても楽しい時間でした。あと食べ物が凄く美味しくて荷物よりも体重が増えそうで美味しかったので完食

するとベトナム高校の女子生徒に「よく入りましたね」と笑顔で言われて日本人代表として残す訳にはいかないので!」と自信満々に答えたたら「それ二人前ですよ」と笑われて、それならそうと先に言つて欲しかったです。3日目はハロン湾クルーズで鍾乳洞を探検しました。やっぱり世界遺産なので神秘的でした。入口は人一人ぐらいの大きさなのに中は凄く広くドーム1つ分くらいでした。一面、白金色の幻想的な空間で、これが何万年と時間をかけて自然に出来たなんて自然の力はとても強いなと感じました。鍾乳洞は今も石灰水が少しずつ流れていってまた進化をするそうです。

4日目はホームステイ先で自由日でした。私のホームステイ先のお家はお店がお水屋さんでパパがシェフ、同級生は2年後日本に留学予定の楽しい家でした。ベトナムは一日中自動車が通りますが私の睡眠には問題ないし、この国は仕事中でも学校でもお昼寝の時間があるのでとても幸せでした。あとベトナム人は歩くことがあまり好きじゃないようで、また信号がほとんど無いベトナムの歩道



はスリル満点でした。移動中のタクシーでは大きい牛が真横で道草を食べたり、買い物は値下げ交渉が普通で物価は安い国でした。親日国なので日本円だと計算が面倒なのが1600円を100円にしてくれたりも。そして日本と大きく違うのは男性が家事をして女性が仕事に行く、女性が司会進行をして男性がお茶を注ぐという十分にレディファーストな国でした。最終日、日本語の授業をベトナムで受けました。帰国したら、まず日本語を勉強しようと思いました。ベトナムは「生きている人は皆家族」という考え方で、みんな初対面でも仲良く喋る所でした。日本は何でも平均的に普段の国だけど、ベトナムは、「あんな人生もあるんだ。」「これもなんだ。」と自分の生き方に自信を持っていました。よく海外について日本じゃありえないって言うけれど、よく考えると日本人が変な習慣の多い

国なだけで悪い常識が私の将来を担つてないのに目先のことばかり考えて暮らすなんて、すぐもつたいないなと思いまして。ベトナムについて色々学んでから行つたけど、それでも知らないことは沢山で逆にそれが楽しくて行つてみないと判らない事なんて行かなきゃ解んなくて凄く面白い一週間でした。一人一人違うけどみんな一緒に外国で遠そく飛行機8時間は案外近くで言葉も必要無くて行こうと思えば行ける距離でした。自分はこれから折角日本で働ける日本人なので今度また海外に行けるようにお金を貯められる社会人になりたいです。日本のいいところも悪いところも海外のいいところも海外のいいところも全部知ってるって胸を張って言える大人になりたいと思えます。貴重なクリスマスをありがとうございました。